

事業区分	継続	事業名	人件費補正				
所管課	42	人事課	(総務部)				
事業の目的 人事異動による増員、減員、退職による人件費補正				宇陀市予算			
				区分	No.	区分名	
				款			
				項			
				目			
細目							
根拠条例等							
総合計画							
H25年度 事業の概要	補正金額内訳 (千円)			財源の内訳 (単位:千円)			
	給料	△ 15,638	分担金				
職員手当	△ 2,906	使用料					
共済費	△ 4,587	国費					
退手負担金	△ 371	県費					
退手特別負担金	9,983	市債					
合計	△ 13,519	その他					
9月定年退職者2名			一般財源	▲ 13,519			
事業の成果				補正額	▲ 13,519		
				H25補正前予算額	3,698,642		
				H25現計予算額	3,685,123		
事業の目標				特定財源の状況			
備考							

事業区分	新規	事業名	基金積立(造成)事業										
所管課	61	財政課	(企画財政部)		宇陀市予算								
事業の目的	普通交付税の合併算定替え終了による財源不足額や、将来の財政負担に備えるため基金を造成				区分	No.	区分名						
					款	2	総務費						
					項	1	総務管理費						
					目	3	財産管理費						
					細目	1	本庁財産管理費						
根拠条例等	宇陀市財政調整基金条例												
総合計画													
H25年度事業の概要	後年度において財源不足を生じた時の調整財源として、財政調整基金に積み立てる。 財政調整基金積立金 330,000千円				財源の内訳 (単位:千円)								
					分担金								
事業の成果	基金残高の平成25年度末見込み (単位:千円) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>基金名</th> <th>平成24年度末</th> <th>平成25年度末見込み</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>財政調整基金</td> <td>1,674,105</td> <td>2,123,573</td> </tr> </tbody> </table>				基金名	平成24年度末	平成25年度末見込み	財政調整基金	1,674,105	2,123,573	使用料		
					基金名	平成24年度末	平成25年度末見込み						
					財政調整基金	1,674,105	2,123,573						
					国費								
					県費								
					市債								
					その他								
一般財源		330,000											
補正額		330,000											
H25補正前予算額		119,468											
H25現計予算額		449,468											
事業の目標	財政調整基金は、標準財政規模の10%が概ねの目安であり、すでに達成できているが、将来の財政負担に備えて基金造成を行う。				特定財源の状況								
備考													

事業区分	新規	事業名	地域の元気臨時交付金基金積立事業				
所管課	61	財政課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	地域経済の活性化と雇用の創出を図ることを目的に創設された地域の元気臨時交付金を基金に積み立て、翌年度事業の財源に充てる。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	3	財産管理費
					細目	1	本庁財産管理費
根拠条例等							
総合計画							
H25年度事業の概要	翌年度に実施する事業の財源とする地域の元気臨時交付金について、基金に積み立てる。 [基金積立額] 75,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	基金に積み立て、翌年度に実施する事業の財源とすることで、事業の円滑な執行を図ることができる。				使用料		
					国費	75,000	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源		
					補正額	75,000	
H25補正前予算額							
H25現計予算額	75,000						
事業の目標	自主財源の割合が低い財政状態において、地域の元気臨時交付金を基金に積み立て、翌年度に実施する事業の財源を確保する。				特定財源の状況		
					地域の元気臨時交付金 75,000千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	大宇陀地域事務所屋上防水改修工事					
所管課	45	管財課	(総務部)					
事業の目的 大宇陀地域事務所の屋上防水は改修施工後十数年が経過しており、防水シートの経年劣化により剥がれが発生し、雨漏りが発生している。 以前に書庫転用した部屋の他に、平成23年7月に2階会議室1室を本庁用書庫に転用したが、屋上防水を早急に改修しなければ収容している図書の保全が図れない状況となっている。また雨漏りの浸透水による躯体の強度低下も懸念されるため、早急に屋上防水を改修し、収容図書の保全を図ることを目的とする。					宇陀市予算			
					区分	No.	区分名	
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	3	財産管理費	
細目	20	大宇陀地域事務所 財産管理費						
根拠条例等								
総合計画								
H25年度 事業の概要	大宇陀地域事務所屋上防水改修工事 857㎡(大屋根 668㎡ 並びに旧議会棟屋根 189㎡)及びそれに伴う設計監理委託				財源の内訳 (単位:千円)			
					分担金			
事業の成果	大宇陀地域事務所の躯体保全と収容している図書の保全が可能となる。				使用料			
					国費	13,300		
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	▲ 1,300		
					補正額	12,000		
H25補正前予算額	3,000							
H25現計予算額	15,000							
事業の目標	大宇陀地域事務所の躯体保全に資すること、並びに大宇陀地域事務所2階書庫に収容した図書の保全に資することを目標とする。				特定財源の状況			
					地域の元気臨時交付金 13,300千円			
備考								

事業区分	継続	事業名	防犯灯設置事業補助金				
所管課	41	総務課	(総務部)		宇陀市予算		
事業の目的	市民の防犯意識を高め、犯罪の防止と通行の安全を図るため、自治会等に対し、防犯灯設置事業に要する経費について補助するもの。 防犯灯のLED化の推進することにより電力消費が抑えられ、省エネとCO2削減など環境配慮の高揚を図る。 また、LED光にすることにより夜道がより明るくなることにより、犯罪抑止力を高める。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	10	生活安全対策費
細目	1	本庁生活安全対策費					
根拠条例等	宇陀市防犯灯設置事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第3章第5節 安全・安心な暮らしの実現 防犯体制の強化						
H25年度事業の概要	防犯灯設置事業補助金の対象となる経費、補助金 (1基あたり)				財源の内訳 (単位:千円)		
	補助対象経費		補助金額		分担金		
		蛍光灯	LED	使用料			
	防犯灯の新設	10千円	14千円	国費			
	既設電柱に照明器具の新設	6千円	10千円	県費			
	照明器具の更新	3千円	7千円	市債			
	本年度の執行済み				その他		
	71基	468,000円		一般財源	2,936		
	本年度執行要望(20自治会)				補正額	2,936	
	402基	2,936,000円		H25補正前予算額	598		
事業の成果	防犯灯補助金交付実績 (単位:基)						
	補助対象区分	H19	H20	H21	H22	H23	H24
	防犯灯の新設	9	18	16	20	12	6
	既設電柱に照明器具の新設	25	30	27	15	5	15
	照明器具の更新	54	68	39	28	9	46
	計	88	116	82	63	26	67
	※ LED化補助については、平成25年度より実施						
事業の目標	安全・安心なまちづくりを目指して、夜間の犯罪の防止と通行の安全を図る。 防犯灯のLED化の推進することにより電力消費が抑えられ、省エネとCO2削減など環境配慮の高揚を図る。 また、LED光にすることにより夜道がより明るくなることにより、犯罪抑止力を高めるとともに、電気料金と蛍光灯交換経費の削減により、自治会経費が削減され防犯灯の増設が望まれる。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	通勤対策駐車場事業																																														
所管課	41	総務課	(総務部)		宇陀市予算																																												
事業の目的	住民の市外への通勤・通学対策等に自動車の利用を容易にし、通勤圏域等の拡大を図り、本市定住を促進する。				区分	No.	区分名																																										
					款	2	総務費																																										
					項	1	総務管理費																																										
					目	11	駐車場運営費																																										
					細目	1	本庁駐車場運営費																																										
根拠条例等	宇陀市通勤等対策駐車場条例																																																
総合計画	基本計画 第3章 第1節 定住拠点の構築																																																
H25年度事業の概要	下井足第2駐車場8月末廃止に伴う補正電気代、借地料減額				財源の内訳 (単位:千円)																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位:千円)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>当初</th> <th>補正額</th> <th>補正後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>駐車場電気代、修繕費等</td> <td>78</td> <td>△4</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>郵送代、口座振替手数料</td> <td>34</td> <td>0</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>駐車場用地借地料</td> <td>1,800</td> <td>△1,050</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,912</td> <td>△1,054</td> <td>858</td> </tr> </tbody> </table>				(単位:千円)				項目	当初	補正額	補正後	駐車場電気代、修繕費等	78	△4	74	郵送代、口座振替手数料	34	0	34	駐車場用地借地料	1,800	△1,050	750	合計	1,912	△1,054	858	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料</td><td>▲ 1,168</td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>114</td></tr> <tr><td>補正額</td><td>▲ 1,054</td></tr> <tr><td>H25補正前予算額</td><td>1,912</td></tr> <tr><td>H25現計予算額</td><td>858</td></tr> </tbody> </table>		分担金		使用料	▲ 1,168	国費		県費		市債		その他		一般財源	114	補正額	▲ 1,054	H25補正前予算額	1,912	H25現計予算額
(単位:千円)																																																	
項目	当初	補正額	補正後																																														
駐車場電気代、修繕費等	78	△4	74																																														
郵送代、口座振替手数料	34	0	34																																														
駐車場用地借地料	1,800	△1,050	750																																														
合計	1,912	△1,054	858																																														
分担金																																																	
使用料	▲ 1,168																																																
国費																																																	
県費																																																	
市債																																																	
その他																																																	
一般財源	114																																																
補正額	▲ 1,054																																																
H25補正前予算額	1,912																																																
H25現計予算額	858																																																
事業の成果	<p>○稼働率:平成22年度までは駐車場3ヶ所を経営していたが、稼働率の低迷等により、1ヶ所は所有者に返還。平成23年度からは稼働率を回復している。</p> <p>○利用者の状況:継続的な利用者その他、新規利用者も増え、通勤対策に貢献できている。</p> <p>○民間同業者との関係:近隣にコインパーキングが新たに開業しているが、稼働率は維持できている。</p>																																																
	稼働率の推移																																																
事業の目標	稼働率 100%で駐車場運営する。第1・第2駐車場年間のべ利用可能台数 948台。平成25年8月末で下井足第2駐車場廃止に伴い本年度利用可能台数802台。				特定財源の状況																																												
					第2駐車場使用料 ▲1,168千円																																												
備考																																																	

事業区分	新規	事業名	インターネットによる特産品等発信・販売事業				
所管課	147	まちづくり支援課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	インターネットを利用し、宇陀市の特産品等を全国発信し、宇陀市のPRと活性化を図る。				区分	No.	区分名
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
細目	1	まちづくり支援費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 地域資源を活かした産業・交流振興のまち						
H25年度事業の概要	フェイスブックで419万人のファンを持つ世界的ブランド「satisfaction guaranteed」のライセンスを持った「JAPAN satisfaction guaranteed」に加盟し、商品の販売を行う。 ○加入料 2,100,000円(税込み) ○システム利用料 157,500円/月×3ヶ月分=472,500円 ○出店者説明会用チラシ 95,813円(広報折込代含む) ○出店者案内等郵送料 120円×100通=12,000円 ・11月 広報折込、説明会開催 ・12月 出店者募集、出店者選考(10商品) ・1月 「UDA satisfaction guaranteed」開設				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	宇陀市の特産品等の全国発信と、産業の活性化を図る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
	一般財源	2,681					
	補正額	2,681					
	H25補正前予算額						
	H25現計予算額	2,681					
事業の目標	月の売上 60万を目標とする。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	6次産業企業誘致に係る基盤整備の実施設計				
所管課	147	まちづくり支援課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	産業振興会議より提言を受けている、宇陀市〇〇王国構想の実現と、6次産業化による農業の活性化のため、6次産業関係企業を誘致するため、基盤整備の実施設計を行う。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
					細目	1	まちづくり支援費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 第5章 地域資源を活かした産業・交流振興のまち						
H25年度事業の概要	○誘致に係る基盤整備実施設計業務委託 7,000,000円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	新たな農業の仕組みをすることにより、農業者の所得向上と農業の活性化を図る。				使用料		
					国費	5,000	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,000	
					補正額	7,000	
H25補正前予算額							
H25現計予算額	7,000						
事業の目標					特定財源の状況		
					地域の元気臨時交付金 5,000千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	住宅建築工事・リフォーム工事助成事業				
所管課	147	まちづくり支援課	(企画財政部)		宇陀市予算		
事業の目的	市内の住宅関連業者の育成・支援と、市民の居住環境の向上による定住促進を図るため、市内業者を利用して住宅の建築又はリフォーム工事を行う市民に助成を行う。助成については、現金でなく市内で利用できる「ウッピー商品券」を交付することにより、さらに市内商店の活性化支援を目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
					細目	1	まちづくり支援費
根拠条例等	宇陀市経済対策としての住宅工事・リフォーム工事助成事業に関する要綱						
総合計画	基本計画第5章第2節 商工業の活性化(1)地域商業の育成・支援(2)商店街の活性化支援						
H25年度事業の概要	市内業者を利用して住宅の建築またはリフォーム工事を行う市民に上限10万円分の「ウッピー商品券」を交付する。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	昨年7月に当制度を創設以来、理解が深まりリフォーム工事が増加している状況である。今年度では、8月までで60件を超える事業申請を受け付けており、住民の関心は高い。また市民生活の基礎となる住宅への投資により、定住の促進効果が期待できる。さらに、本事業により交付される「ウッピー商品券」が、今後市内の商店等で消費されることから、さらなる市内経済の活性化が期待できる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	4,000	
事業の目標	本事業により、市民と市内業者とのつながりが生まれるとともに、今後も良好な関係が維持され、住宅関連工事が市内業者に発注されることが目標である。さらに「ウッピー商品券」の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済を活性化させることを目標とする。				補正額	4,000	
					H25補正前予算額	8,000	
					H25現計予算額	12,000	
備考					特定財源の状況		

事業区分	継続	事業名	多世代交流プラザ温泉ポンプ入替事業(財源更正)				
所管課	123	健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	本市に湧出した良質豊富な温泉資源の有効活用を図り、住民の生涯健康を実現するとともに、広く地域の活性化に資することを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	9	多世代交流プラザ管理運営費
細目	20	多世代交流プラザ管理運営費					
根拠条例等	宇陀市心の森「多世代交流プラザ」条例・条例施行規則						
総合計画							
H25年度事業の概要	施設の維持管理は定期的に、指定管理者が行っているが、施設内での温泉施設でのポンプ源泉地ポンプ入替が必要な時期にあり、温浴及び観光資源としてのあきののゆの維持のため実施する必要がある。 源泉地温泉汲み上げポンプ入替 7,350千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	昨年度も年間で17万人を超える利用者数があり、指定管理者制度に移行後、毎年多くの方に利用されている。その利用者のほとんどが温泉施設を利用されていることから、今後も施設運営のための安定した温泉水の確保を行う。				使用料		
					国費	6,900	
					県費		
					市債	▲ 5,500	
					その他		
					一般財源	▲ 1,400	
事業の目標	指定管理者の専門的な技術と経験を活かして、温泉資源の有効活用を図り、住民の生涯健康を実現するとともに、広く地域の活性化に資する。				補正額		
					H25補正前予算額	7,350	
					H25現計予算額	7,350	
備考					特定財源の状況		
					地域の元気臨時交付金 6,900千円		
					一般単独事業債 ▲5,500千円		

事業区分	新規	事業名	保育士等処遇改善臨時特例事業				
所管課	126	子ども支援課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	保育所整備等によって量的拡大を図る中、保育の担い手である保育士の確保が重要である。 本事業は、私立保育所に勤務する保育士等の人材確保を推進するため、保育士等の処遇改善に取り組む保育所へ資金の交付を行い、離職の防止など保育士の確保を進めることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	2	児童措置費
細目	1	本庁児童措置費					
根拠条例等	奈良県安心こども基金特別対策事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第2章 第5節「子育て支援が充実したまち」						
H25年度事業の概要	本事業は、奈良県安心こども基金を活用して行われる特別対策事業 ○補助単価(4月1日時点での入所児童数)……① 0歳児 2名×2,970円×6ヶ月=35,640円 1.2歳児 18名×1,720円×6ヶ月=185,760円 3歳児 16名×840円×6ヶ月=80,640円 4歳児以上 29名×720円×6ヶ月=125,280円 ○補助単価(10月1日時点での入署児童数見込)……② 0歳児 3名×2,970円×6ヶ月=53,460円 1.2歳児 23名×1,720円×6ヶ月=237,360円 3歳児 16名×840円×6ヶ月=80,640円 4歳児以上 29名×720円×6ヶ月=125,280円 合計 ①+②=924,060円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		使用料
事業の成果					国費		
					県費	924	
					市債		
					その他		
					一般財源		
					補正額	924	
事業の目標	待機児童の解消や保育所の整備等によって、保育の量的拡大を図ることを目的としており、市内の私立保育所保育士等の処遇改善と職員の人材確保を図る。				特定財源の状況		
					奈良県安心こども基金 特別対策事業補助金 924千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	非常勤職員の人事配置に伴う補正				
所管課	103	環境対策課	(市民環境部)		宇陀市予算		
事業の目的	護美センターに非常勤職員等の配置を行うことにより、施設の管理及び事業の展開を行う。				区分	No.	区分名
					款	4	衛生費
					項	2	清掃費
					目	2	じん芥処理費
					細目	2	じん芥処理費(護美センター)
根拠条例等							
総合計画							
H25年度事業の概要	非常勤職員の配置替えに伴う減額(中央公民館へ)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	▲ 3,064	
補正額	▲ 3,064						
H25補正前予算額	8,334						
H25現計予算額	5,270						
事業の目標					特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	農地・水保全管理支払交付金事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	農地・農業用水等の資源は、農村の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困難となっている。また、農地・農業用水等の保全に際しては、市民の多面的機能への要請や価値観の変化等への対応が必要である。加えて農地周りの農業用排水路等施設の老朽化への対応のため、地域主体の保全管理の取組を強化し、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動と、その一環として行う農村環境保全活動に加え、農地周りの農業用排水路等施設の長寿命化や水質・土壌等高度な保全のための取組に対して支援する。				区分	No.	区分名
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
細目	9	農地・水保全管理 支払交付金事業					
根拠条例等	農地・水保全管理支払交付金実施要綱 平成24年4月6日23農振第2342号						
総合計画	基本計画 第5章第1節(1)農業生産基盤の整備						
H25年度 事業の概要	・農地・水保全管理支払交付金 共同活動(変更なし) 22組織 交付金(事業費)11,154,660円 (内市負担金2,789千円) 向上活動(組織数の増により、9月 補正で市負担金を増額) 変更前 12組織 交付金(事業費)7,727,000円 (内市負担金1,932千円) 変更後 13組織 交付金(事業費)8,257,040円 (内市負担金2,065千円) 補正額 2,065千円-1,932千円=133千円 ・農地・水保全管理支払交付金推進事務事業 事務費………交付金202,000(内市負担金2千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	○共同活動支援事業(集落の草刈り、道路・水路の補修、農業施設の基礎的な保全管理活動や、生物多様性保全、景観形成などの農村環境保全のための活動) 大宇陀…7組織 菟田野…1組織 榛原…7組織 室生…7組織 合計…22組織 ●向上活動支援事業(主に農地周りの水路、農道、ため池などの施設の老朽化部分の補修や、機能維持及び回復のための更新等を行う活動) 大宇陀…4組織 榛原…5組織(1組織追加要望にて9月補正) 室生…4組織				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
				一般財源	133		
				補正額	133		
				H25補正 前予算額	4,923		
				H25現計 予算額	5,056		
事業の目標	本対策に取り組むことにより、地域ぐるみで効果の高い共同活動及び農業者ぐるみでの先進的な営農活動の実施主体として、社会共通資本としての農地・農業用水等の資源を農村環境の保全等にも役立つよう、地域の振興に資するものとする。平成24年度からは、集落を支える体制の強化や仕組みの簡素化を図り、新たに、施設の長寿命化を図る向上活動支援事業を加え、平成28年度までの対策として継続する。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	継続	事業名	美しい森林づくり基盤整備交付金事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法において、宇陀市が作成した「特定間伐促進計画」に基づき、森林所有者等が実施する取り組み(地球温暖化防止をはじめとする森林の多面的機能の維持増進のための森林整備事業 例:間伐・作業道開設)を支援するため、予算の範囲内で交付金を交付する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
細目	1	林業振興費					
根拠条例等	宇陀市美しい森林づくり基盤整備交付金交付要綱						
総合計画	第5章 第1節 (5)林業の担い手の育成確保 (6)林産物の加工販売、流通の促進 (7)森林の多面的利用の促進						
H25年度事業の概要	森林所有者等が実施した森林整備(間伐、作業道開設)に対し、予算の範囲内で事業に係る経費の1/2を補助する。 市では市内森林組合が森林所有者の代理となって交付申請を行っている。 【H25年事業】 全体事業費 30,206千円 うち国庫 15,102千円 所有者負担 15,104千円 事業概要 間伐 A=93ha 作業道 L=2,400m				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		使用料
事業の成果	県補助事業「木材生産林育成整備事業」では対象とならない森林整備についても施業対象となるため、小規模山林所有者も比較的活用しやすい事業である。この事業により市内山林の森林整備を行うことにより、森林の持つ多面的機能の維持増進を図ることが出来る。 ※県補助事業では、間伐面積5ha以上、1haあたり10m3以上の木材搬出がないと補助対象とならない。また、60年生以上の高齢級林も対象外である。当該事業では上記要件を満たさなくても事業実施可能。ただし、補助率は、県事業7割に対し5割となる。 【H24実績】間伐 A=12.99ha 【H23実績】間伐 A=16.24ha				国費	15,102	
					県費	▲ 7,660	
					市債		
					その他		
					一般財源		
					補正額	7,442	
H25補正前予算額	7,661						
H25現計予算額	15,103						
事業の目標	地球温暖化防止をはじめとする、森林の多面的機能の維持増進のための森林整備を支援することを目標とする。 【H25年度目標】 間伐 A=93ha 作業道開設 L=2,400m				特定財源の状況		
					美しい森林づくり基盤整備交付金 (国費) 15,102千円 (県費) ▲7,660千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	室生分収造林育成事業				
所管課	142	農林課	(農林商工部)		宇陀市予算		
事業の目的	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター 奈良水源林事務所が実施する分収造林事業を行う団体(室生自治会)に対し、補助金を交付する。 分収割合: 森林総合研究所60%、室生自治会40%				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	2	林業費
					目	2	林業振興費
細目	84	分収造林育成事業費					
根拠条例等	宇陀市分収造林事業費補助金交付要綱						
総合計画	第5章 第1章 (7)森林の多面的利用の促進						
H25年度事業の概要	独立行政法人森林総合研究所 森林農地整備センター 奈良水源林事務所と室生総自治会長とが協議をし、分収造林地の造林事業(下刈りや間伐、作業道設置等)を実施。造林事業経費は、100%独立行政法人森林総合研究所が負担。 分収造林地 A=62.88ha 【25年事業】 作業道修理 4,305千円 保育事業 4,256千円 国営保険 23千円 合計 8,584千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	【H24実績】 除伐・作業道修理 1381,800円 森林国営保険 9,964円 合計 1,391,764円 【H23実績】 倒木起こし 61,950円 作業道修理 2,835,000円 合計 2,896,950円				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	5,583	
					一般財源	1	
事業の目標	分収造林地の森林整備を行うことにより優良な木材を育成し、また適切な森林管理により森林の持つ多面的機能の増進を図る。 整備面積 A=62.88ha				補正額	5,584	
					H25補正前予算額	3,000	
					H25現計予算額	8,584	
備考	室生自治会が法人格を持たないため、宇陀市長が財産管理者(代表)となり、自治会に代わって補助申請し、その事業費を補助金として室生自治会へ交付。 分収造林契約日: 昭和37年2月19日 分収造林契約期間: 平成69年2月18日まで				特定財源の状況		
					室生分収造林育成補助金 5,583千円		

事業区分	新規	事業名	市道改良事業 市道大東多武峰線 (財源更正)				
所管課	181	建設課	(建設部)				
事業の目的	当路線は、檀原、明日香、桜井、宇陀を周遊する観光道路及び地域の生活道路であるが、一部急勾配、急カーブ等により、大型車の通行に支障を来しているため、支障箇所の改良により、通行者の安全性、利便性の向上を図る。				宇陀市予算		
					区分	No.	区分名
					款	7	土木費
					項	2	道路橋梁費
					目	3	道路新設改良費
細目	1	本庁道路新設改良費					
根拠条例等	道路法第42条(道路の維持又は修繕)						
総合計画	基本計画 第3章 第2節(2)生活道路の整備 道路の安全性、利便性の向上						
H25年度事業の概要	市道大東多武峰線 幅員 W=6.5m 交差点改良(角切り)			財源の内訳 (単位:千円)			
				分担金			
事業の成果	大型車のスムーズな通行を確保し、観光道路として、また安全性、利便性が向上し、地域の活性化が図れる。			使用料			
				国費	4,700		
				県費			
				市債	▲ 4,500		
				その他			
				一般財源	▲ 200		
				補正額			
H25補正前予算額	5,000						
H25現計予算額	5,000						
事業の目標	大型車のスムーズな通行を確保し、観光道路として、また安全性、利便性が向上し、地域の活性化が図れる。			特定財源の状況			
				地域の元気臨時交付金 4,700千円			
備考				公共事業等債 ▲4,500千円			

事業区分	新規	事業名	市道改良事業 市道大野小原線				
所管課	181	建設課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	当路線は、三本松古大野集落へ通じる生活道路であるが、道路幅員は狭少で、車両の対向に支障を来しているため、可変側溝を設置し、道路幅員を確保することにより、安全性及び利便性の向上を図る。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	2	道路橋梁費
					目	3	道路新設改良費
					細目	1	本庁道路新設改良費
根拠条例等	道路法第42条(道路の維持又は修繕)						
総合計画	基本計画 第3章 第2節(2)生活道路の整備 道路の安全性、利便性の向上						
H25年度事業の概要	市道大野小原線 工事延長 L=500m 道路排水工 L=500m				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	通行者の安全性、利便性が向上し、スムーズな通行が確保出来る。				使用料		
					国費	16,600	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	900	
					補正額	17,500	
H25補正前予算額							
H25現計予算額	17,500						
事業の目標	通行者の安全性、利便性が向上し、スムーズな通行を確保する。				特定財源の状況		
					地域の元気臨時交付金 16,600千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	榛原駅前活性化事業																						
所管課	161	都市計画課	(建設部)																						
事業の目的 地域の商店街と連携し、宇陀・大和高原の特産物の販売、地域の観光や特徴をPRする情報発信を空店舗を活用してまちおこしと賑わいのある空間を作るとともに、地域の雇用の創出を図る。					宇陀市予算																				
					区分	No.	区分名																		
					款	7	土木費																		
					項	4	都市計画費																		
					目	1	都市計画総務費																		
細目	1	本庁都市計画総務費																							
根拠条例等																									
総合計画	総合計画 第5章 第1節 農林業の活性化、第2節 商工業の活性化																								
H25年度事業の概要	【委託先】 (仮称)まちづくり会社 単位:千円				財源の内訳 (単位:千円)																				
	<table border="1"> <tr> <td>人件費 4名</td> <td>4,536</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>202</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,918</td> </tr> </table>				人件費 4名	4,536	需用費	202	使用料	180	合計	4,918	<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>4,918</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> </table>		分担金		使用料		国費		県費	4,918	市債		その他
人件費 4名	4,536																								
需用費	202																								
使用料	180																								
合計	4,918																								
分担金																									
使用料																									
国費																									
県費	4,918																								
市債																									
その他																									
事業の成果	・榛原駅周辺は、宇陀市の玄関口として地域住民や来訪者などが行き交う賑わいに溢れた地域であるが、人口の減少や商店街の空洞化、高齢化が進んでおり、交通拠点としての立地を活かした商業サービス機能の充実が必要である。今後(仮称)まちづくり会社を立ち上げることにより雇用の創出ができる。(4名の雇用を計画している)				一般財源																				
					補正額 4,918																				
					H25現計予算額 4,918																				
事業の目標	まちづくりの主役は地域を支える市民であり、まちづくりは市民と行政など多様な主体が協働して進めることが重要である。市民活動を支援し、協働によるまちづくりを展開していく必要がある。				特定財源の状況																				
					起業支援型地域雇用創出事業 4,918千円																				
備考																									

事業区分	新規	事業名	都市公園等維持事業				
所管課	163	公園課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	市内にある都市公園等の施設に於いて、老朽化した遊歩道や、駐車場施設を整備することにより、市民や市外の利用者が安心して利用できる憩いの場や交流の場として地域活性化を図る。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	2	公園費
					細目	1	公園費
根拠条例等	宇陀市公園条例						
総合計画	1-5 公園・緑地の整備						
H25年度事業の概要	都市公園等維持補修工事 ・大宇陀万葉公園 遊歩道等舗装修繕 A=290㎡ 2,300千円 (コンクリート舗装) ・大宇陀万葉公園 四阿補修工事(屋根補修) 1式 2,000千円 (棟補修等)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	都市公園機能の保全を図り、利用者が安心して利用できる。				使用料		
					国費	4,000	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	300	
事業の目標	地域交流の場や災害時の避難地、復旧拠点として、安心安全な整備に努め、地域住民の活性化に繋げる。				補正額	4,300	
					H25補正前予算額		
					H25現計予算額	4,300	
備考					特定財源の状況		
					地域の元気臨時交付金 4,000千円		

事業区分	新規	事業名	菟田野観光駐車場整備事業				
所管課	163	公園課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	平成25年4月に開園したメイプルパークや国宝にもなっている宇太水分神社への観光客を誘導するため、大型観光バス用の駐車場整備が急務となっている。このため、現在未利用地の土地を整備することにより、観光客の増加で地域の活性化をめざす。また、周辺道路の違法駐車を防ぎ、周辺住民の安全確保にも寄与する。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	2	公園費
細目	1	公園費					
根拠条例等							
総合計画	5-4 観光の振興 (1)観光基盤の整備						
H25年度事業の概要	観光駐車場整備工事 1,000千円 進入部補修、場内区画線補修、駐車場及び観光用案内看板等設置				財源の内訳 (単位:千円)		
	駐車場用地購入 34,257千円 A=693.20m ²				分担金		
事業の成果	駐車場を整備することにより、観光客の増加や、周辺道路の安全を確保する。				使用料		
					国費	33,400	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,857	
事業の目標	メイプルパークや宇太水分神社への観光客の増加で地域の活性化を図る。				補正額	35,257	
					H25補正前予算額		
					H25現計予算額	35,257	
事業の目標					特定財源の状況		
					地域の元気臨時交付金 33,400千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	宇陀市立病院周辺整備事業				
所管課	161	都市計画課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	・市立病院周辺道路の整備 ・萩原交差点及び国道370号線菟田川通り線の慢性的な渋滞の緩和 ・大宇陀方面、菟田野方面、曾爾村。御杖村方面から市立病院へのアクセス機能を有する道路。 ・宇陀川浄化センターの敷地の一部を使用し、道路整備を行う。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	4	社会資本整備推進事業費
細目	1	社会資本整備総合交付金事業費					
根拠条例等							
総合計画	総合計画後期基本計画 第3章 第2節 道路交通網の整備						
H25年度事業の概要	・工事延長 L=70m 幅員W=6.5m ・工事概要 ・自由勾配側溝 ・土留め擁壁 ・アスファルト舗装 ・事業費 15,000千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	・本路線を改良することにより、市立病院へのアクセス道路網が整い、緊急車両の通行がスムーズに行われる。 また、患者用駐車場として宇陀川浄化センターの一部を利用することができる。				使用料		
					国費	14,200	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	800	
					補正額	15,000	
H25補正前予算額	5,000						
H25現計予算額	20,000						
事業の目標	・奈良県東部地域の医療確保のため、唯一の公立病院である宇陀市立病院へのアクセス道路を整備することにより、緊急車両の通行がスムーズになり、市民が安心して暮らせるまちづくりを図る。				特定財源の状況		
					地域の元気臨時交付金 14,200千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業				
所管課	161	都市計画課	(建設部)		宇陀市予算		
事業の目的	大規模地震発生時に被害が大きくなると予想される旧基準建築物について、耐震診断を実施し耐震性能を把握することで既存木造住宅の安全性向上を推進する。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	5	住宅費
					目	1	住宅管理費
					細目	1	本庁住宅管理費
根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律・宇陀市耐震改修促進計画						
総合計画							
H25年度事業の概要	既存木造住宅耐震診断 当初 6戸 × 45千円 = 270千円 執行済 6戸 (7月) 補正追加 4戸 × 45千円 = 180千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	地震により耐震性が不十分な建築物の被害が軽減されることにより、仮設住宅やがれきの減少が図られ、早期の復旧・復興に寄与すること、また、避難路が確保されることなどから避難、救命、消火等の活動が速やかに行えることで、災害の拡大を防ぐことが出来、人的被害・物的被害を軽減できる。				使用料		
					国費	90	
					県費	45	
					市債		
					その他		
					一般財源	45	
					補正額	180	
H25補正前予算額	270						
H25現計予算額	450						
事業の目標	地震時における人的被害を半減させる為、耐震性が不十分な住宅等の建築物の耐震化率を平成27年度までに90%にすることを目標とする。				特定財源の状況		
					住宅建築物耐震改修等事業補助金 90千円		
備考					奈良県既存木造住宅耐震診断支援事業補助金 45千円		

事業区分	継続	事業名	宇陀広域消防組合負担金事業(空調設備改修工事)(財源更正)				
所管課	43	危機管理課	(総務部)		宇陀市予算		
事業の目的	更新空調機は、平成元年の庁舎建設当時(24年経過)に設置されたが、老朽化が激しく再々にわたる修繕により毎年支出が増加しており保守点検時には抜本的な改修工事が必要と指摘を受けている。 このことから空調設備の改修工事を実施する。				区分 No.	区分名	
					款	8	消防費
					項	1	消防費
					目	1	常備消防費
					細目	1	常備消防費
根拠条例等	宇陀広域消防組合同約第11条及び第12条						
総合計画	2-5「安全・安心な暮らしの実現」防災・消防体制の確立						
H25年度事業の概要	既設空調機は、全館一斉冷暖房機チラー方式を設置している。今回の更新にあたってはセパレート型(単独エアコン10台)を設置する。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	維持管理経費として年間、電気代500千円の削減、保守点検料500千円、併せて1,000千円程度の削減が見込まれる。				使用料		
					国費	8,500	
					県費		
					市債	▲ 6,300	
					その他		
					一般財源	▲ 2,200	
					補正額		
H25補正前予算額	8,500						
H25現計予算額	8,500						
事業の目標					特定財源の状況		
					地域の元気臨時交付金 8,500千円 一般単独事業債 ▲6,300千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	宇陀市消防団員安全装備品整備事業				
所管課	43	危機管理課	(総務部)		宇陀市予算		
事業の目的	消防団員の安全装備品を整備することにより、消防団員の公務災害を防ぎ、団員の安全を確保することを事業の目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	8	消防費
					項	1	消防費
					目	2	非常備消防費
					細目	1	本庁非常備消防費
根拠条例等							
総合計画	3-5「安全・安心な暮らしの実現」防災・消防体制の確立						
H25年度事業の概要	水防活動に従事する消防団員の安全を確保するため、県の「消防団員安全装備品整備等助成事業助成金」を活用して、救命胴衣の配備を行う。 1部あたり4着とし、計240着配備予定(平成24年度配備実績106着) 平成25年度配備予定 134着				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	宇陀市消防団は、宇陀川や芳野川などの1級河川を管理しており、出水時には巡回警備などを実施している。 宇陀市合併後は、幸いにして大規模な豪雨災害時の避難誘導事案や増水河川での水害予防活動事案も発生していない。 しかし、近年ではゲリラ豪雨と称される大雨災害が多発しているにもかかわらず、水防活動に従事する消防団員の安全は十分に図られているとはいえないため、救命胴衣の配備を行うことにより、水防活動時の消防団員の安全の確保が可能となる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	462	
					一般財源	3	
					補正額	465	
H25補正前予算額							
H25現計予算額	465						
事業の目標	消防団員の安全確保としての救命胴衣の整備については、県の助成金予算との関係もあるため、平成24. 25年度で、1部あたり4着とし、宇陀市全体で240着配備する。				特定財源の状況		
					消防団員安全装備品整備等助成事業助成金 462千円		
備考							

事業区分	継続	事業名	自主防災組織資機材補助金事業				
所管課	43	危機管理課	(総務部)		宇陀市予算		
事業の目的	地域住民が災害に対する知識と備えを向上させ、地域共助機能を図るとともに、高齢者から子どもまで協力して安全で安心に暮らせる地域づくりの一環とする。				区分 No.	区分名	
					款	8	消防費
					項	1	消防費
					目	3	災害対策費
					細目	1	災害対策費
根拠条例等	宇陀市自主防災組織の資機材の整備に係る補助金交付要綱						
総合計画	3-5「安全・安心な暮らしの実現」防災・消防体制の確立						
H25年度事業の概要	自主防災組織を結成した組織が必要最小限の資機材を整備するため、資機材の整備について「宇陀市自主防災組織の資機材の整備に係る補助金交付要綱」に基づき一定の補助金を交付する。 交付する額は、当該自主防災組織が資機材の購入に要した経費の1/2以下の金額、又は基本額50,000円と地域の世帯数×500円を合計した金額のどちらか低い額とする。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	結成された自主防災組織に必要最小限の資機材を装備させ、組織の強化を図ることで、地域の共助意識高揚の一環となるほか、減災に資する効果が期待できる。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	700	
					補正額	700	
H25補正前予算額	1,000						
H25現計予算額	1,700						
事業の目標	宇陀市民の安心と安全を確保する。				特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	消防車両(積載車)新規購入				
所管課	43	危機管理課	(総務部)		宇陀市予算		
事業の目的	老朽化した消防車両を更新することにより、地域防災の強化を図る。				区分	No.	区分名
					款	8	消防費
					項	1	消防費
					目	5	消防施設費
細目	1	本庁消防施設費					
根拠条例等							
総合計画	3-5「安全・安心な暮らしの実現」防災・消防体制の確立						
H25年度事業の概要	現在、消防車両を81台所有しているが、そのうち4台が昭和後期購入車両であり、老朽化に伴い、故障がおきる可能性が極めて高い状況となっていることからこれらの更新をおこなう。 更新希望車両 昭和57年度(31年使用) 2台 昭和60年度(28年使用) 1台 昭和61年度(27年使用) 1台				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	購入積載車は、消防車両進入不可能な火災場所であっても、積載車からポンプを外すことができるので、消火活動ができる。				使用料		
					国費	23,900	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	▲ 64	
補正額	23,836						
H25補正前予算額	8,000						
H25現計予算額	31,836						
事業の目標	宇陀市民の安心と安全を確保する。				特定財源の状況		
					地域の元気臨時交付金 23,900千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	地域づくり推進基金積立				
所管課	606	教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	指定寄附金を採納したため、歳出が確定するまでの間地域づくり推進基金に積み立てる。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
					細目	1	本庁事務局費
根拠条例等							
総合計画							
H25年度事業の概要	基金に積み立て、教育寄附金の性格に馴染む歳出を決定していく。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	5,000	
					一般財源		
					補正額	5,000	
H25補正前予算額							
H25現計予算額	5,000						
事業の目標	教育寄附に相応しく、さらには児童生徒や保護者に歓迎される支出となるよう企図し、その効果をあげる。				特定財源の状況		
					指定寄附金	5,000千円	
備考							

事業区分	継続	事業名	非常勤職員の人事配置に伴う補正				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	文化会館に非常勤職員の配置を行うことにより、施設の管理及び事業の展開を行う。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	1	社会教育総務費
					細目	21	文化会館費
根拠条例等	宇陀市生涯学習施設条例						
総合計画	基本計画 第4章第4節 生涯学習の充実 施設機能の充実						
H25年度事業の概要	非常勤職員の人事配置(図書館から)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,118	
補正額	3,118						
H25補正前予算額							
H25現計予算額	3,118						
事業の目標					特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	伊那佐文化センター改修事業				
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	市民の教育文化の向上と生涯教育の増進を図るために設置された施設の整備充実を図る。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	1	社会教育総務費
細目	63	伊那佐文化センター費					
根拠条例等	宇陀市生涯施設条例						
総合計画	基本計画(第4章第4節)生涯学習の充実・施設機能の充実						
H25年度事業の概要	男子・女子トイレの洋式化 工事請負費 742千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	施設利用者が利用しやすいようにトイレの洋式化を図る。 (利用者数)				使用料		
					国費	700	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	42	
					補正額	742	
					H25補正前予算額		
					H25現計予算額	742	
					事業の目標	利用しやすい施設機能の充実	
地域の元気臨時交付金 700千円							
備考							

事業区分	新規	事業名	大和富士ホール改修事業																					
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算																			
事業の目的	市民の教育文化の向上と生涯教育の増進を図るために設置された施設の整備充実を図る。				区分 No.	区分名																		
					款	9	教育費																	
					項	5	社会教育費																	
					目	1	社会教育総務費																	
細目	64	大和富士ホール費																						
根拠条例等	宇陀市生涯施設条例																							
総合計画	基本計画(第4章第4節)生涯学習の充実・施設機能の充実																							
H25年度事業の概要	男子・女子トイレの洋式化 工事請負費 600千円				財源の内訳 (単位:千円)																			
					分担金																			
事業の成果	施設利用者が利用しやすいようにトイレの洋式化を図る。				使用料																			
					国費	500																		
					県費																			
					市債																			
					その他																			
					一般財源	100																		
					補正額	600																		
					H25補正前予算額																			
					H25現計予算額	600																		
					(利用者数) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>8,207</td> <td>18,388</td> </tr> <tr> <td>和室A</td> <td>2,119</td> <td>3,040</td> </tr> <tr> <td>和室B</td> <td>501</td> <td>1,027</td> </tr> <tr> <td>控室</td> <td>5,066</td> <td>4,143</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>15,893</td> <td>26,598</td> </tr> </tbody> </table>						H23	H24	ホール	8,207	18,388	和室A	2,119	3,040	和室B	501	1,027	控室	5,066	4,143
	H23	H24																						
ホール	8,207	18,388																						
和室A	2,119	3,040																						
和室B	501	1,027																						
控室	5,066	4,143																						
計	15,893	26,598																						
事業の目標	利用しやすい施設機能の充実				特定財源の状況																			
					地域の元気臨時交付金 500千円																			
備考																								

事業区分	継続	事業名	非常勤職員の人事配置に伴う補正				
所管課	681	公民館	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	中央公民館に非常勤職員の配置を行うことにより、施設の管理及び事業の展開を行う。				区分	No.	区分名
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	2	公民館費
					細目	1	本庁公民館費
根拠条例等	宇陀市公民館条例						
総合計画	4-4						
H25年度事業の概要	非常勤職員の人事配置(護美センターから)				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果					使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,090	
補正額	3,090						
H25補正前予算額							
H25現計予算額	3,090						
事業の目標					特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	宇陀市中央公民館菟田野分館屋上防水修繕工事				
所管課	681	公民館	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	宇陀市中央公民館 菟田野分館は防水シートの経年劣化により、雨漏りが発生しているため、施設整備を行い、市民の利用促進を図る。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	2	公民館費
					細目	40	菟田野公民館費
根拠条例等	宇陀市中央公民館条例						
総合計画	4-4 生涯学習環境の充実						
H25年度事業の概要	宇陀市中央公民館 菟田野分館においては建物老朽化に伴い、屋上より雨漏りが発生しており、当該施設の保全を目的として補修工事を行うものである。 工事対象面積:470㎡ 設計業務を含む。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	本件補修により、市民が安心して施設を利用することができる。				使用料		
					国費	4,700	
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	315	
事業の目標	本件事業の施行によって社会教育施設としての長寿命化を図ることを目標とする。				補正額	5,015	
					H25補正前予算額		
					H25現計予算額	5,015	
備考					特定財源の状況		
					地域の元氣臨時交付金 4,700千円		

事業区分	新規	事業名	指定文化財保存事業(保存修理等助成事業)				
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算		
事業の目的	市内の国・県指定の文化財を所有または管理するものに対して、文化財維持・保全活動に係る必要経費について国や県が補助するほかに、「宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱」の規定に基づき、事業費から補助金を差し引いた、所有者または管理者が負担しなければならない額の3分の1を補助する事により、所有者または管理者の経費的負担を軽減し、もって文化財の正常な維持、保存に資することを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	5	社会教育費
					目	4	文化財保護費
細目	1	本庁文化財保護費					
根拠条例等	文化財保護法 宇陀市文化財保護条例 宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用						
H25年度事業の概要	県指定重要文化財方法寺本堂の保存修理、施設修繕、環境整備などに対して要綱に基づき補助する。 これにより、文化財所有者または管理者の経費的負担を軽減する。 総事業費は4億円を予定し6カ年計画で整備。平成25年度事業費は、2千万円を実施。				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	文化財の所有者または管理者が、文化財が貴重な財産であることを自覚し、公共のために文化財を大切に保存し、維持しなければならないとの認識が出来る事業。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,667	
事業の目標	文化財保護法などにより規制がかけられた所有者または管理者の維持、保全等に要する経費について、国・県・市が要綱等の規定に基づき補助金を交付する事により所有者または管理者の負担を軽減する。				補正額	2,667	
					H25補正前予算額	989	
					H25現計予算額	3,656	
					特定財源の状況		
備考							

事業区分	新規	事業名	人麻呂公園施設改修事業					
所管課	604	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算			
事業の目的	阿騎野・人麻呂公園は、中ノ庄遺跡を平成7年の発掘調査により判明した遺構を復元し、遺跡公園として整備された。 遺構の中に、竪穴式住居跡も発見されたことから、平成8年度に遺跡公園整備工事の中で復元され、公園を訪れた市民や来訪者に宇陀市の歴史文化を知ってもらう事が出来ている。 公園整備から17年が経過し、茅の劣化が激しいことから復元当時の再建を行い、市民や来訪者に古代歴史文化を知ってもらう。				区分	No.	区分名	
					款	9	教育費	
					項	5	社会教育費	
					目	4	文化財保護費	
					細目	1	本庁文化財保護費	
根拠条例等	宇陀市阿騎野・人麻呂公園条例							
総合計画	基本計画 第5章 第3節 歴史・文化資源の保全と活用							
H25年度事業の概要	竪穴式住居 1棟 茅葺き替え <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>工事請負費</td> <td>2,404,000</td> </tr> </table>				工事請負費	2,404,000	財源の内訳 (単位:千円)	
	工事請負費	2,404,000						
事業の成果	中ノ庄遺跡は、縄文時代早期から中世に至る複合遺跡であることが明らかになっている。飛鳥時代の遺構を復元することにより、公園を訪れた市民や来訪者に古代歴史を知ってもらう。				分担金			
					使用料			
					国費	2,200		
					県費			
					市債			
その他								
		一般財源	204					
		補正額	2,404					
		H25補正前予算額	105					
		H25現計予算額	2,509					
事業の目標	公園を訪れた市民や来訪者に古代歴史を知ってもらうため、施設整備を行い、地域の活性化や観光客等の増加を図る。				特定財源の状況			
					地域の元気臨時交付金 2,200千円			
備考								

事業区分	新規	事業名	非常勤職員の人事配置に伴う補正									
所管課	661	図書館	(教育委員会事務局)		宇陀市予算							
事業の目的	図書館に非常勤職員等の配置を行うことにより、施設の管理及び事業の展開を行う。				区分	No.	区分名					
					款	9	教育費					
					項	5	社会教育費					
					目	5	図書館費					
					細目	1	図書館費					
根拠条例等												
総合計画												
H25年度事業の概要	非常勤職員の配置替えに伴う減額(文化会館へ)				財源の内訳 (単位:千円)							
	<table border="1"> <tr> <td>非常勤職員賃金(館長分)</td> <td>▲ 3,040</td> </tr> <tr> <td>臨時職員賃金 780円×7.75時間×22×12ヶ月</td> <td>1,596</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>▲ 1,444</td> </tr> </table>				非常勤職員賃金(館長分)	▲ 3,040	臨時職員賃金 780円×7.75時間×22×12ヶ月	1,596	合計	▲ 1,444	分担金	
非常勤職員賃金(館長分)	▲ 3,040											
臨時職員賃金 780円×7.75時間×22×12ヶ月	1,596											
合計	▲ 1,444											
事業の成果					使用料							
					国費							
					県費							
					市債							
					その他							
				一般財源	▲ 1,444							
				補正額	▲ 1,444							
				H25補正前予算額	5,672							
				H25現計予算額	4,228							
事業の目標					特定財源の状況							
備考												

事業区分	新規	事業名	社会体育施設改修事業												
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算										
事業の目的	それぞれの競技種目の練習及び競技大会に使用し、また、市民が年齢や体力に応じ、スポーツやレクリエーションを気軽に楽しめる体育施設の整備充実を図る。				区分 No.	区分名									
					款	9	教育費								
					項	6	保健体育費								
					目	2	体育施設費								
					細目	1	本庁体育施設費								
根拠条例等	宇陀市体育施設条例														
総合計画	基本計画(第4章第5節)スポーツ・レクリエーションの充実 スポーツ施設の整備充実														
H25年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大宇陀体育館トイレ洋式化 ・榛原体育センタートイレ洋式化 ・室生農林トレーニングセンタートイレ洋式化 ・室生運動場照明設備ケーブル交換 <p style="text-align: center;">工事請負費 9,760千円</p>				財源の内訳 (単位:千円)										
	施設利用者が利用しやすいようにトイレの洋式化を図る。 また、運動場の照明設備についても、老朽化した安定器やケーブルを交換することで、夜間の安心・安全な利用を図る。 (H24年度利用者) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>大宇陀体育館</td> <td style="text-align: right;">26,421</td> </tr> <tr> <td>榛原体育センター</td> <td style="text-align: right;">24,229</td> </tr> <tr> <td>室生農トレ</td> <td style="text-align: right;">22,098</td> </tr> <tr> <td>室生運動場</td> <td style="text-align: right;">21,621</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">94,369</td> </tr> </table>				大宇陀体育館	26,421	榛原体育センター	24,229	室生農トレ	22,098	室生運動場	21,621	計	94,369	分担金
大宇陀体育館					26,421										
榛原体育センター					24,229										
室生農トレ					22,098										
室生運動場					21,621										
計	94,369														
使用料															
国費	9,200														
県費															
市債															
その他															
事業の成果					一般財源	560									
					補正額	9,760									
					H25補正前予算額										
					H25現計予算額	9,760									
事業の目標	体育施設の整備充実と効果的な管理運営に努め、その利用促進を図る。				特定財源の状況										
					地域の元気臨時交付金 9,200千円										
備考															

事業区分	新規	事業名	総合体育館施設改修事業															
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算													
事業の目的	平成27年8月に全国高校総合体育大会(インターハイ)会場が決定したため、施設改修を行いスポーツ環境の充実を図る。				区分 No.	区分名												
					款	9	教育費											
					項	6	保健体育費											
					目	2	体育施設費											
細目	62	総合体育館費																
根拠条例等	宇陀市体育施設条例																	
総合計画	基本計画(第4章第5節)スポーツ・レクリエーションの充実 スポーツ施設の整備充実																	
H25年度事業の概要	・現行トイレ35箇所を、新設洋式トイレ18箇所、既設和式トイレ14箇所 に改修する。 総合体育館トイレ改修工事費 合計 8,283千円				財源の内訳 (単位:千円)													
					分担金													
事業の成果	施設利用者が利用しやすいように、トイレの洋式化を図る。 <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>体育館利用者数</td> <td>40,404</td> <td>48,389</td> </tr> <tr> <td>運動場利用者数</td> <td>6,321</td> <td>9,606</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>46,725</td> <td>57,995</td> </tr> </tbody> </table>					H23	H24	体育館利用者数	40,404	48,389	運動場利用者数	6,321	9,606	計	46,725	57,995	使用料	
						H23	H24											
					体育館利用者数	40,404	48,389											
					運動場利用者数	6,321	9,606											
					計	46,725	57,995											
					国費	7,793												
県費																		
市債																		
その他																		
事業の目標	スポーツ・レクリエーションの充実、体育施設利用者の促進を図る。				一般財源	490												
					補正額	8,283												
					H25補正前予算額													
					H25現計予算額	8,283												
備考					特定財源の状況													
					地域の元気臨時交付金 7,793千円													

事業区分	新規	事業名	グリーンテニスコート改修事業												
所管課	602	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市予算										
事業の目的	市民が快適に利用できるように施設整備を行う。				区分 No.	区分名									
					款	9	教育費								
					項	6	保健体育費								
					目	2	体育施設費								
					細目	63	温水プール費								
根拠条例等	宇陀市体育施設条例														
総合計画	基本計画(第4章第5節)スポーツ・レクリエーションの充実 スポーツ施設の整備充実														
H25年度事業の概要	・現行4面中2面は改修済み、2面を張替。 ・グリーンテニスコート張替 3,500千円				財源の内訳 (単位:千円)										
					分担金										
事業の成果	老朽化した施設整備を改修し、建設当初の機能を復活させ、利用者が安全で安心してテニスを楽しみたいという利用者の増加を図る。				使用料										
					国費	5,700									
					県費										
					市債										
					その他										
					一般財源	▲ 2,200									
					補正額	3,500									
					H25補正前予算額										
					H25現計予算額	3,500									
					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温水プール利用者数</td> <td>33,175</td> <td>31,499</td> </tr> <tr> <td>テニスコート利用者数</td> <td>1,286</td> <td>1,191</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34,461</td> <td>32,690</td> </tr> </tbody> </table>			H23	H24	温水プール利用者数	33,175	31,499	テニスコート利用者数	1,286	1,191
	H23	H24													
温水プール利用者数	33,175	31,499													
テニスコート利用者数	1,286	1,191													
計	34,461	32,690													
事業の目標	温水プール施設環境の充実を図り、ウエルネスシティ事業の促進につなげる。				特定財源の状況										
					地域の元気臨時交付金 5,700千円										
備考															

事業区分	新規	事業名	宇陀市土地取得事業特別会計																																																								
所管課	45	管財課	(総務部)		宇陀市予算																																																						
事業の目的	土地取得事業特別会計は、宇陀市土地開発公社の健全化計画に基づき、計画的に公社の先行取得土地の買い戻しを行い、市土地開発公社の経営を健全化することを目的として平成19年6月に設置				区分	No.	区分名																																																				
					款																																																						
					項																																																						
					目																																																						
					細目																																																						
根拠条例等	宇陀市特別会計設置条例																																																										
総合計画																																																											
H25年度事業の概要	先行取得した保有用地のうち、多目的駐車場整備事業用地(1)について一般会計に売り渡し、その売払い収入を、当該用地の取得にあたり発行した市債の繰り上げ償還に充当する。				財源の内訳 (単位:千円)																																																						
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2">■歳入 (千円)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>財産売払収入</td> <td>34,257</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34,257</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">■歳出 (千円)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>公債費</td> <td>34,200</td> <td>市債償還元金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>財産取得費</td> <td>57</td> <td>一般会計繰出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>34,257</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>				■歳入 (千円)				財産売払収入	34,257			計	34,257			■歳出 (千円)				公債費	34,200	市債償還元金		財産取得費	57	一般会計繰出金		計	34,257			分担金																										
■歳入 (千円)																																																											
財産売払収入	34,257																																																										
計	34,257																																																										
■歳出 (千円)																																																											
公債費	34,200	市債償還元金																																																									
財産取得費	57	一般会計繰出金																																																									
計	34,257																																																										
事業の成果	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">年度</th> <th colspan="4">土地取得事業特別会計</th> </tr> <tr> <th colspan="2">土地取得</th> <th colspan="2">土地売却</th> </tr> <tr> <th>用地(件)</th> <th>金額(千円)</th> <th>用地(件)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H18</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>4</td> <td>595,456</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>5</td> <td>372,873</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>1</td> <td>346,807</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>132,061</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>81,351</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>34,257</td> </tr> </tbody> </table>				年度	土地取得事業特別会計				土地取得		土地売却		用地(件)	金額(千円)	用地(件)	金額(千円)	H18					H19	4	595,456			H20	5	372,873			H21	1	346,807			H22			1	132,061	H23			1	81,351	H24					H25			1	34,257	使用料	
						年度	土地取得事業特別会計																																																				
							土地取得		土地売却																																																		
					用地(件)		金額(千円)	用地(件)	金額(千円)																																																		
					H18																																																						
					H19	4	595,456																																																				
					H20	5	372,873																																																				
					H21	1	346,807																																																				
					H22			1	132,061																																																		
					H23			1	81,351																																																		
H24																																																											
H25			1	34,257																																																							
国費																																																											
県費																																																											
市債																																																											
その他	34,257																																																										
一般財源																																																											
補正額	34,257																																																										
H25補正前予算額	108,400																																																										
H25現計予算額	142,657																																																										
事業の目標	市土地開発公社健全化計画の用地買戻しに対する国の財政支援はH22年度で終了した。一部保有地を残したが土地開発公社の経営健全化に所期の成果を上げた。今後は、土地取得時に借り入れた公共用先行取得事業債の償還と保有土地を売却する。				特定財源の状況																																																						
					財産売払収入 34,257千円																																																						
備考																																																											

事業区分	継続	事業名	償還金				
所管課	127	介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市予算		
事業の目的	介護保険給付費及び地域支援事業費等の精算に伴い、国・支払基金・県へ交付金の返還を行う。				区分 No.	区分名	
					款	7	諸支出金
					項	1	償還金及び還付加算金
					目	2	償還金
細目	1	償還金					
根拠条例等	介護保険法						
総合計画	第2章 第3節 高齢者が安心して暮らせるまち (1) 高齢者福祉サービスの充実						
H25年度事業の概要	平成24年度支払基金交付金に、返還金が生じたため補正要求する。 ①支払基金交付金 ・地域支援事業交付金 1,515,923円 ・1,515,923 - 1,000 = 1,514,923円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	・支払基金の交付金事務の適正化を図る。				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	153	
					一般財源	1,362	
事業の目標	介護保険事業特別会計に係る支出金等を適正に管理する。				補正額	1,515	
					H25補正前予算額	1	
					H25現計予算額	1,516	
事業の目標	介護保険事業特別会計に係る支出金等を適正に管理する。				特定財源の状況		
					介護給付費準備基金繰入金 153千円		
備考							

事業区分	新規	事業名	第一中継ポンプ場 ポンプ修繕				
所管課	162	下水道課	(水道局)		宇陀市予算		
事業の目的	第一中継ポンプ場 水中ポンプ故障による修繕				区分 No.	区分名	
					款	1	下水道費
					項	1	下水道費
					目	2	下水道管理費
					細目	1	下水道管理費・公共
根拠条例等	宇陀市下水道条例						
総合計画	基本計画第3章第4節 下水道の整備 下水道施設の管理運営						
H25年度事業の概要	第一中継ポンプ2号ポンプの異音及び振動発生による修繕				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金		
事業の成果	第一中継ポンプ場の正常運転維持				使用料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	3,500	
					補正額	3,500	
H25補正前予算額							
H25現計予算額	3,500						
事業の目標					特定財源の状況		
備考							